

「韓国高校生の専門学校体験授業」実施報告書

公益社団法人東京都専修学校各種学校協会

■名称

韓国高校生の専門学校体験授業

■目的

卒業後に日本で留学、就職を希望する韓国の芸術系高等学校生徒が日本の専門学校で授業を体験する。授業を通じて業界の最新動向や関連する職業について理解を深め、将来の進路選択の一助とする。

■概要

1999年から日韓交流を目的に学生のホームステイ、合同キャンプなどを実施している韓国のNPO法人韓日社会文化フォーラム (<https://www.kjforum.org/>) から韓国高校生の専門学校での体験授業を実施したいとの要望を受け、日本電子専門学校に協力を依頼し実施した。

韓国ソウル市に所在するデザイン専門高等学校のイエリムデザイン高等学校に在学する1～3年生24名が10日に渡る来日プログラムの一環として、専門学校で2日間4教科、計12時間の授業を体験した。

■実施内容

日 時：2023年10月18日（水）、19日（木）

実施校：日本電子専門学校

参 加：イエリムデザイン高等学校1年～3年24名

（コンテンツデザイン科7名、漫画・アニメーション科4名、ファッションスタイリスト科7名
視覚デザイン科6名）

引率教師2名 通訳1名

内 容：

18日	9：00～9：20	オリエンテーション・開会式
	9：30～12：30	体験授業①アニメーション技法
	12：30～13：30	昼食
	13：30～16：20	体験授業②クリエイティブモーションキャプチャ
	16：20～17：00	在校生との交流、質問・相談

19日	9：30～12：30	体験授業③デジタルイラスト
	12：30～13：30	昼食
	13：30～16：20	体験授業④グラフィックアート
	16：20～17：00	高校紹介、修了式

第1日目（10月18日）

オリエンテーション・開会式

日本電子専門学校広報部の崔恵眞より学校の紹介と2日間の予定について、オリエンテーションを実施した。

体験授業①「アニメーション技法」

3DCG ツール「Maya」の基本動作を学んだ上で Maya による 3DCG キャラクターのアニメーション制作を体験

体験授業②「クリエイティブモーションキャプチャ」

Maya によるアニメーション制作に加えて、モーションキャプチャなど 3DCG キャラクターに動きを付ける各種の方法について学習。

在校生との交流、質問・相談

授業サポート担当の韓国人留学生から留学のきっかけや現在学んでいること、将来の目標などをお話しいただき、その後高校生からの質問に答えた。



第2日目（10月19日）

体験授業③「デジタルイラスト」

デジタルツール「Stylos」と液晶ペンタブレットを使用して、デジタルイラストレーション制作を体験した。

体験授業④「グラフィックアート」

2D デジタルツール「Illustrator」を試用して、グラフィックアート作品の制作を体験した。

修了式

イェリムデザイン高等学校のビデオ上映後に修了式を実施。代表の李ジユさんに修了書が手渡され、関係者で記念撮影を行って2日間のプログラムは無事終了した。

■総括

最初に同事業の打診があったのが2023年4月。当初は3日間を複数分野での体験という希望であったが、高校側のスケジュール変更などもあり、1校で2日間の体験授業を行うことになった。対象がデザイン系の専門高校生であり、授業体験をする分野へのある程度の知識・経験を有していることが予想されたことと、1年から3年までの生徒ということで、実施する授業レベルの設定に苦労があった。また、引率教員のうち1名が日本語話者であり、さらに通訳が1名同行したが、生徒の日本語能力にもばらつきがあったため、補助として在学中の留学生に協力を仰ぎ実施した。

授業は体験授業用のテキストを用いて教員が説明し、補助学生が作業している生徒のサポートをするという形式で実施したため、生徒も内容をじゅうぶんに理解することができ、熱心に作業を行っていた。

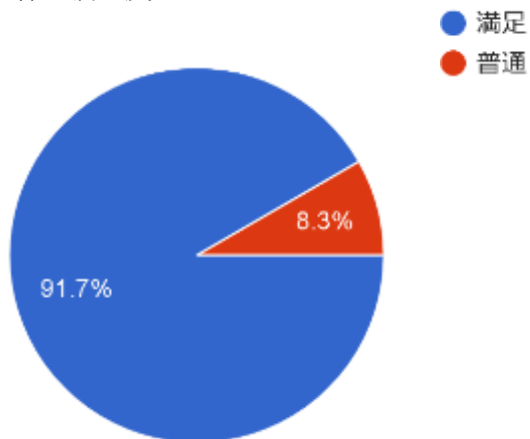
2日4教科の体験授業を通じて専門学校で身につくことができる技術や技能の一端は理解いただけたのではないと思う。今後もこのような取り組みを通じて留学前に専門学校教育への理解を深めることで、日本留学や日本での就労促進に繋がることを期待している。

実施期間は通常授業もある中で教員や教室の手配、授業内容の設定などクリエイター教育部長の五十嵐先生には大変お世話になりました。またこの事業全体を通じて受け入れ窓口となりご対応いただいた広報部飯塚様、韓国側との調整をいただいた崔様には心よりお礼申し上げます。

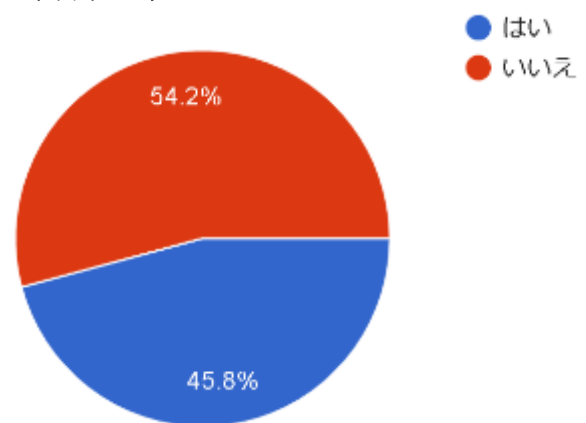


■参加高校生アンケート

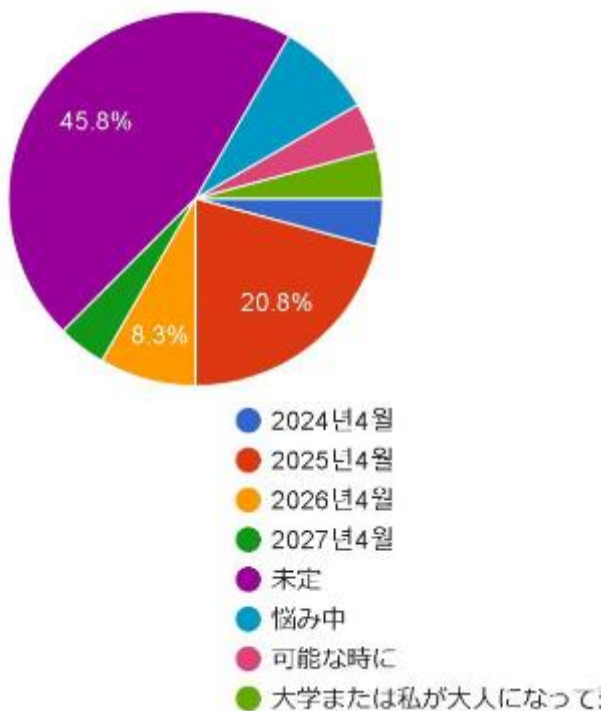
1.全体の満足度



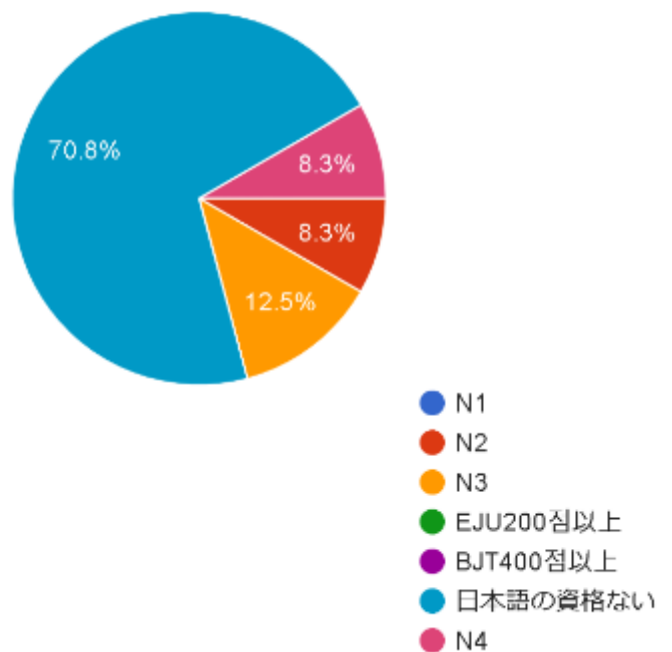
2.日本留学を考えているか



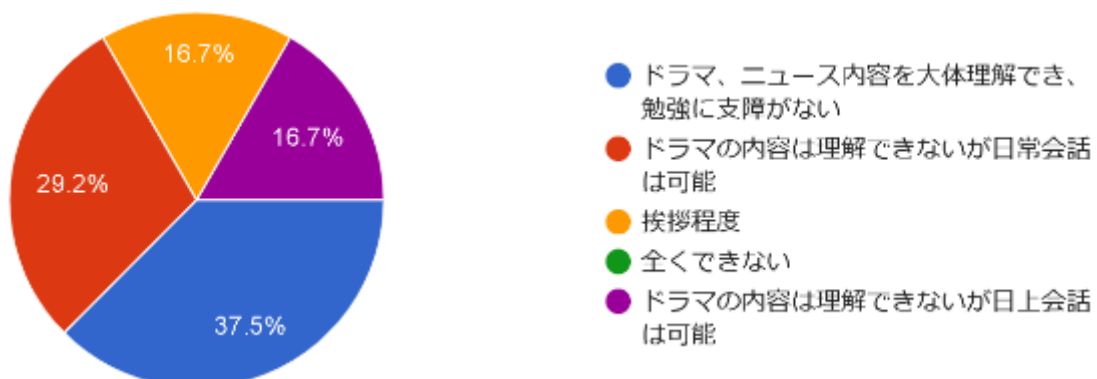
3 日本留学の予定時期



4 日本語レベル



5.日本語学習の方法



6.その他質問事項、所感

- 授業の内容についていきやすく、楽しく進行していただきありがとうございました。
- とても楽しかったです。留学ではなくワーキングホリデーとして来日を考えています。
- 私が日本国籍だったら日本電子に絶対に入学したと思います。とても素晴らしい学校でした
- 体験授業が終わって、急に日本留学したくなりました。しかし来年就職内定者であり、機会があれば日本留学も念頭に置いておきます
- 難しい内容もありましたが楽しかったです
- はじめは、少し退屈でしたが、段々楽しくなり、チャンスがあればぜひ日本電子に訪問したい
- 日本語が出来たら留学したいと思う。韓国人先生と日本人の先生達、全員素晴らしい。あと、可愛かった。
- 二日間、ありがとうございました。現在勉強している学科と少し違いはありますが、志願するのに特に問題なければ、入学したいと思いました。今度、縁があればぜひお会いしたいです。ありがとうございました。
- みんな親切でありがとうございました。教育内容については、マ MAYA とモーションキャプチャーなどを勉強する機会があまりなかったのも、今回関心がある分野を勉強することが出来、とてもうれしかったです。二日間本当にありがとうございました。
- 楽しかったが maya は難しかった。
- 普段 3D モデルを利用したアニメーション、2D アニメーション原画に興味を持っていたのですが、今回直接体験できとても嬉しかったです。日本留学を本格的に考えようと思いました。
- 日本に来て、こんな素晴らしい体験が出来たこと、とても優しい先生たちに出逢って二日間安心して楽しかったです。
- 全ての授業が楽しかったです。先生達みんなとても親切で面白かったです。在校生たちも細かいところまで教えてくれました。設備も素晴らしく授業中一つも不便なところはございませんでした。あと、準備して頂いた授業の内容の難易度は適切で楽しく活動することが出来ました。今まで留学に関心がなかったのですが、今夏の経験で留学したいと思えるようになりました。とても素晴らしい学校だと思います。
- 自由な雰囲気が良かった。
- 授業の内容が楽しかった。高校の授業ではあまりしない maya プログラム、アニメ制作などを体験ができ良かった。先生達及びサポーター皆様は親切で嬉しかった。
- 今の高校ではファッション科ではあるが、初日勉強したモーションキャプチャー・maya などは将来使うかも知らないと思ったので、難しかったが楽しかった。デジタルイラストレーション制作体験は初めての経験でしたが楽しかった。二日間全体的に有益で大変素晴らしい経験でした。また、先生達、在校生みんなとても親切でした。ありがとうございました。
- ありがとうございました。楽しかったです。
- アニメーション授業はとても楽しかったし、私が好きな日本語で授業を受けることが出来嬉しかったです。アニメーションに CG を使うシンが多いことは初めて知りました。
- 日本は初めてで、初めて訪問した学校でしたが、楽しくて期待以上の素晴らしい授業でした。おかげさまで、日本留学について本格的に考えるようになりました。

